








クルトガシリーズの主な特徴の違い (0.5mm)

外観	名称		クルトガエンジン		グリップ	特徴
	シリーズ名	品名	歯数	位置		
	スタンダード モデル	M5-450	40歯	先	—	
	アルファゲルクルトガ エンジン搭載タイプ	M5-858GG	40歯	後	αゲル	・αゲルグリップ
	ローレット モデル	M5-1017	40歯	先	金属	・M5-450のアップグレードモデル
	パイプスライド モデル	M5-452	20歯	先	—	・Wスピードエンジン ・パイプスライド
	アドバンス	M5-559	20歯	先	—	・Wスピードエンジン ・パイプスライド
	アドバンス アップグレードモデル	M5-1030	20歯	先	金属	・Wスピードエンジン ・パイプスライド
	スイッチ機構搭載 モデル	M5-1009GG	40歯	後	αゲル	・クルトガモードとHOLDモードの切り替え
	ダイブ	M5-5000	40歯	後	エラストマー	・自動芯繰り出し ・自動繰り出し量の調節機構 ・パイプスライドでも芯を繰り出し ・マグネットキャップ式
	KS モデル	M5-KS	40歯	後	エラストマー	・KSエンジン
	メタル	M5-KH	40歯	後	金属	・KSエンジン ・ニプダンパー
	ウッド	M5-KW	40歯	後	木製	・KSエンジン ・ニプダンパー ・グリップはマメ科の広葉樹「ウエンジュ」

※特徴の補足

- ・クルトガエンジン：芯が上下に動くストロークを利用して芯を回転させ、先端をトガらせるエンジンのこと。
- ・Wスピードエンジン：40歯のエンジンの倍速で芯がトガるクルトガエンジンのこと。
- ・リアエンジン：ペン先側にあるクルトガエンジンに対して、ペンの後側に配置したエンジンのこと。
- ・KSエンジン：芯が上下に動くストローク量が低減されたエンジンのこと。
- ・パイプスライド：ペン先の芯折れを防ぐパイプが、芯の減りに合わせてペンの中へスライドする機構のこと。
- ・ニプダンパー：ペン先に装着されている筆記時の衝撃を和らげる樹脂製の部品のこと。